

野生イノシシへの豚熱経口ワクチンの散布について

野生イノシシに免疫をつけることで、養豚農場での豚熱感染リスクを低減するため、国有林・県有林及び林道等において、下記のとおり野生イノシシに対する経口ワクチンを散布します。

記

1. 散布日（令和4年度後期） ※天候等により変更する場合があります。

【1回目】11月7日（月）～11日（金）

【2回目】12月12日（月）～16日（金）

2. 散布場所

前橋市、高崎市、桐生市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、みどり市、上野村、甘楽町、長野原町、東吾妻町

3. 散布個数

23,400個

※1カ所につき20個程度を、各市町村と連携し585カ所に2回散布

4. 散布方法

野生イノシシの摂取率を高めるため、地中10cmに埋設

5. 留意事項

(1) 経口ワクチンは、国の食品安全委員会で安全と評価された成分や食品からできています。

(2) 豚熱は、豚、イノシシの病気であり、人に感染することはありません。また、感染した豚肉が市場に出回ることはありません。

6. 取材についてのお願い

散布場所での取材は、野生イノシシの誘因に影響を与えるとともに、本病のまん延を引き起こすおそれがあることから厳に慎んでください。

(参考) 令和4年度前期散布概要

散布日：5月23日（月）～27日（金）、6月20日（月）～24日（金）

散布個数：20,600個

